

道示改定に対応

『APOLLO』

横河技術情報は今年3月に改定された「道路橋示方書・同解説」に対応した鋼橋設計システム『APOLLO』を5月9日にリリースした。主な対応内容は次の通り。

①局部座屈を考慮しない許容軸方向圧縮力(溶接箱桁断面)、②軸方向力と曲げモーメントを受

ける部材の照査式、③添接接触面に無機シンクリッチペイントを塗装した

場合の許容力、④閉断面縦リブを使用する場合のデッキプレートの板厚(16mm以上)。

対応した各システムは次の通り。
①詳細設計システム

『SuperDesigner』、②概略設計システム『SuperPlanner』、③断面計算システム『Section』

同社では断面計算システム『Section』の販売キャンペーンを実施中で、通常販売価格31万5000円(税込)を5万2500円(税込)で販売している。

各システムにより対応内容は異なっている。